

平成30年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 山梨県ラウンド 開催要項

主催 公益財団法人日本バレーボール協会
後援 スポーツ庁
主管 山梨県バレーボール協会

- 開催趣旨** 本大会は、本協会に登録するすべてのチーム（中学生以上）が、1年度を通して、「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボール競技を通じ体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを目指して開催する。
- 開催期日** 平成30年 7月 1日（日）
* 8時30分集合 8時45分開会式 9時15分試合開始
* コート設営等の会場準備については、参加チームを中心にお願ひします。
- 会場** 男子：南アルプス市若草体育館（南アルプス市寺部720）
女子：富士川町民体育館（南巨摩郡富士川町小林1778）
* 開会式は選手全員参加すること。
- 参加資格** 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規程」により有効に登録された選手で構成されたチーム。但し各連盟から推薦されたチーム。
- 競技規則** 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 競技方法** 決勝トーナメント戦とし、全試合3セットマッチとする。3位決定戦は行わない。
- 使用球** 天皇杯皇后杯大会オリジナル球を男女4球ずつ実行委員会から支給し、準決勝、決勝より使用する。
男子：ミカサ製（MVA300）
女子：モルテン製（V5M5000）
* 上記以外は通常のカサ・モルテンボールを使用する。
- チーム構成** 試合時のチーム構成は、部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー各1名、選手18名以内とする。必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。
申込み後の選手変更は競技者番号を含め一切認められない。なお、各試合のリベロプレーヤー2名を含む選手14名は試合ごとにエントリーする。
監督、コーチ、マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員の有資格者とする。
- 申込方法** J V A M R S 「チーム責任者のマイページ」から申込むこと。
- 参加料** 1チーム 2,000円（大会当日受付で納付すること。）
- 締切期日** 平成30年 6月15日（金） 午後5時必着
- 組合せ** 山梨県バレーボール協会の責任において行い、決定後参加チームに連絡する。
- その他** (1) 選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め充分留意すること。なお、競技中の負傷については応急手当を行うが、それ以後の責任は負わない。
(2) 優勝チームは、10月20日（土）・21日（日）に埼玉県所沢市で開催される関東ブロックラウンドに出場することとなります。